

議会だより ましこ

議会だより



No.160

令和5年
3月定例会
5月臨時会



改選になりました新議員14名の顔ぶれ
～4年間よろしくお願ひします～

正副議長就任あいさつ	2
5月臨時会審議結果	3
議会議員紹介	4~7
3月定例会審議結果	8~11
一般質問	12~13
常任委員会活動	14~15
町民の声	16

5月臨時会

小島富子氏が議長に就任 副議長には大関 保氏



副議長



議長

新緑の候町民の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

第30回議会臨時会において議員各位にご推挙を賜り議長に就いたしました。多くの諸先輩方が築き上げてきた職責の重さを痛感し身の引き締まる思いであり議会の円滑な運営のため公平、公正そして何より誠心誠意努めて参ります。

町の未来を考える時、性別や世代などの違いにとらわれるこどなくいろいろな立場の人達がフェアな環境の中で社会参画でくる町、町民の「夢」「希望」「未来」を形にしていく町民主役の町政が求められています。

行政と議会は車の両輪であります。これまで以上に町政をきちんとチエックする機能を高めながら開かれた議会を目指し、町議会

益子町議会議長 小 島 富 子

益子町議会副議長 大 関 保

この度令和5年第30回議会臨時会において議員各位のご推挙をいただき副議長に就任いたしました。責任の重さを痛感しているところであり、小島議長の補佐役として円滑な議会運営に努めて参ります。

新型コロナも2類から5類への位置付けとなり、経済活動も活発となりつつあり、特に今年の陶器市の賑わいは不安を払拭しました。さて、町の課題も山

積みであり、少子化及び人口減少問題、自主財源向上のために必要な施策、そして、大きな事業として図書館建設、役場周辺地区土地区画整理事業、公共施設長寿命化計画の実施など財源が必要なものばかりです。私が取り組むべき課題として更なるデジタル化の推進、子育て世代の移住定住、農業の振興、生活インフラの整備、高齢者福祉対策、企業誘致であり、更に積極

的に働きかけて参ります。二元代表制のもと、町民に耳を傾け広田町政を尊重しつつ対等な立場で緊張関係を保ちつつ審議を進め、持続可能な町として発展できるよう今までの経験を生かし努力する所存でございますので、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

の最高規範である「益子町議会基本条例」に基づき町民に信頼される議会の推進や、誇りの持てる故郷（ふるさと）づくりに鋭意努力して参ります。

議会の各委員会等の構成が変わりました！

芳賀地区広域行政 事務組合議会議員

小島富子
大關保

芳賀郡中部環境衛生 事務組合議会議員

小島富子
大關保

道水 上中部 芳賀 企業 団議会 員議

富絹子保江

《広報広聴常任委員会》

○委員長 日渡 健守
○副委員長 上野 佐藤
○委員 武健

監査委員長 委員長 委員
○副委員長 員員
○委員長 上野 健次
大佐 藤井 守
大内 藤田 渡
大関 嘉夫 健
加藤 保武 守
芳男

《議會運營委員會》

○委員長 岩崎直井
○副委員長 小野澤秀樹
○委員 関絹則
○委員 岡壽子
○委員 長野江睦子
○委員 介景

《總務產業常任委員會》

○委員長 副委員長 委員
佐藤 関藤 絹家 武江
大関 藤井 橋井 保光
高橋 井岡 藤芳 介景

《教育厚生常任委員會》

○委員長 小野澤 則子
○副委員長 大内 千嘉夫
○委員 上野 健

●令和5年度益子町一般会計
補正予算（第1号）

●益子町税条例等の一部を改正する条例

(全員贊成)

4月1日から施行された地方税法等の一部改正に伴うもので、森林環境税の徴収方法、軽自動車税の種別割の税率の特例、附則の改正に伴う様式の変更や特例措置の延長などによる改正です。

の一部を改正する条例

(全員贊成)

4月1日から施行された地方税法施行令等の一部改正に伴うもので、国民健康保険税率の均等割額及び平等割額について5割軽減及び2割軽減の判定に係る基準所得を引き上げるなどによる改正です。



専決処分の承認

寄附受け入れ報告

め ● 益子陶芸美術館の収蔵品充実のた

寄附者
那須郡那須町寺子乙
峯岸 容子 氏

高橋正則議員と小島富子議員が
議会議員として通算15年以上在籍
し、地域の振興発展に寄与した功
績により、全国町村議会議長会か
ら自治功劳表彰を受けられ、2月
28日高橋家光議長から伝達されま
した。

14人の新議員紹介



2番
さとう
佐藤 たけし
武

- ①大沢254
- ②59歳
- ③ゴスペル モデル演出
歴史探訪
- ④無所属 1期

中学校PTA会長の時、ある生徒に将来の夢を尋ねたところ、「父は帰宅すると上着を脱ぎながら『あ～疲れた～会社に行きたくない』」と、いつも愚痴をいつています。将来の夢や大人に成る希望は持てません。」と語る生徒に触れて、私たち大人が魅力的に人生を楽しまないと子供達の希望にならない。ハット気づかされ事業を立ち上げ、自由な時間を作り海外見聞やモデルにもチャレンジしてきました。

『ヨット気になる 益子』を皆んなで『ますます気になる 益子』にしませんか そういう思いです。



1番
うえの
上野 たけし
健

- ①山本2474-7
- ②61歳
- ③車での旅行
バイクツーリング
- ④無所属 1期

私は、「益子町民が、満足していただける町政で、えがおあふれる町。」を信念に立候補いたしました。今、当選して身の引き締る思いです。今までとは異なる立場となりますので、あらたな気持ちで精進してまいります。微力ながら益子町民の声、思いを町に届け益子の発展のために尽力していきますので、変わらぬご指導ご鞭撻を、宜しくお願ひ致します。



4番
こじま
小島 富子 とみこ

- ①梅ヶ内21-2
- ②74歳
- ③詩吟・ピアノ等
- ④無所属 5期

多くの皆様に励まされ町議となり4期16年が過ぎ5期目へと新たな出発ができました。心より深く感謝申し上げます。「小島さんもつと働けよ」との期待を込めたものと肝に命じています。

「女性、若者が集まる町(地域)」「安心して子育てや老後を過ごせる町(地域)」「持続可能な町(地域)」を目指し第3期ましこ未来計画、町の将来像でもある「幸せな協働体(共同体)ましこ」の実現に向け、ひとりひとりに寄りそえる「町民主役の町づくり」に邁進して参ります。

今後共尚一層のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



3番
おのざわ
小野澤 のりこ
則子

- ①益子3077-1
- ②58歳
- ③着物を楽しむこと
猫を可愛がること
- ④無所属 2期

この度は、町民の皆様のご信託を頂戴し、二期目の機会を得られましたことは誠にありがたく身の引き締まる思いでございます。「政治は生活である」と言われます。私は行政や議会について町民の皆様にわかりやすくお伝えする、そしてご意見をいただいて議員活動に取り組むなど、生活に身近な存在でありたいと考えています。

また、議員の資質向上のため努力を惜しまず勉強いたします。益子町の将来の展望をどう計画してゆくのか、真剣に取り組みますのでよろしくお願ひいたします。

また、議員の資質向上のため努力を惜しまず勉強いたします。益子町の将来の展望をどう計画してゆくのか、真剣に取り組みますのでよろしくお願ひいたします。

今回の町議会議員選挙で、新議員14名（現職12名、新人2名）が決まりました。
当選した議員全員を議席順に紹介します。

①住所 ②年齢(5/1現在) ③趣味 ④所属党派・期別 (敬称略)

6番 おおうち ちかお **大内 千嘉夫**

- ①芦沼932-2
- ②67歳
- ③スポーツ、カメラ
- ④無所属 2期



町議一期で培ったスキルを活かし「着眼大局着手小局」で、皆様の声を町政に反映します。
①自主財源の確保—当面はふるさと納税返礼品充実で、長期的には企業誘致で財源の増額です。
②少子化対策—婚活の行政一元化を含めた婚活の活性化です。
③健康寿命の延伸—町民の運動環境の整備と活性化です。
④学校教育環境の充実—通学路、授業環境の改善です。
⑤福祉・介護環境の充実—諸活動で生き甲斐を追求し、生活向上を図るために活動します。

5番 せき きぬえ **関 絹江**

- ①塙3450-2
- ②65歳
- ③ゴルフ
- ④無所属 2期



皆様の声に耳を傾け、みんなが笑顔で安心して暮らせる益子町になるよう多くの皆様の声を町政に届けられるように、より一層の努力をしてまいります。

「感謝」申し上げます。一票の重みをかみしめております。

二期目も引き続き、子育て支援の充実に力を入れ、給食費の無償化・少子化対策をすすめてまいります。高齢者や障害者福祉・生活困窮者への支援などを充実させ、税金のムダをなくし有効活用出来るように努力してまいります。

8番 ひわたし まもる **日渡 守**

- ①益子3630-1
- ②75歳
- ③読書・ウォーキング
ボランティア・俳句
- ④無所属 3期



この度の町議会議員選挙におきましてはご支援を頂き三期目を迎えることができまして、誠に有難うございます。二期目の時は無投票の選挙で、今回が実質二回目の選挙ですが、心身をブラッシュアップし初心に戻つて、本会議や委員会において質問・質疑等再度実施していきたいと考えます。選挙期間中には、通学道路の整備や交通安全運動の徹底等、多くの意見や要望等頂きましたが、必ず行政・執行部に伝えて形ある回答につなげたいと肝に銘じています。「至誠」と「信なくば立たず」をモットーに頑張る覚悟です。

7番 おおぜき たもつ **大関 保**

- ①下大羽145-3
- ②64歳
- ③ゴルフ・めだか飼育
- ④無所属 2期



二期目に当たり、沢山の課題がある中、住みよい町づくりを目指すため、子育て支援対策や、定住促進対策、更に、図書館建設の推進、そして、自主財源及び雇用の確保のため、企業誘致を推進します。又、観光基盤の整備や道路の補修及び改良事業、災害対策を進めるとともに、行政サービスの向上のため職員の待遇改善を進める要求をしていきます。町民の皆様の声を聞き、広田町政を後押しして暮らしやすく持続可能な益子を追求していきます。



10番
たかはし
高橋 家光

- ①生田目1018
- ②69歳
- ③読書・スポーツ
- ④無所属 3期

- ・町民の声を聞き、地域の垣根を越え行動します。
- ・町民と常に向き合い、共に悩み考え行動します。
- ・現在・未来に対し、責任有る発言・行動・提言をします。
- ・町民の利益を優先した行動をします。
- ・理論派でなく「現場主義」を通します。
- 5つの行動規範のもと、皆様一人一人の声が町政に届くよう「架け橋」となって全力で頑張ります。



9番
いわさき
岩崎 秀樹

- ①大沢1235
- ②59歳
- ③読書・ゴルフ・ドライブ
- ④無所属 3期

益子の将来を見据え、刻々と進んでいる種々多様な社会の変化に応するには何がポイントかを常に考え、持続可能な町づくりを目指し、町民の皆様の福祉の増進に努めます。重点事項として考えておりますのは次世代を担う人材の育成、コロナ禍で疲弊した産業の振興、新地方公会計制度に基づいた健全な財政運営の推進。この三点を柱にし、きちんとした合理的な根拠（エビデンス）に則る政策立案（EBPM）と共に皆様との対話を通して皆様の負託にお答えすべく邁進し、微力ながら町の更なる発展に寄与して参ります。



12番
ほしの
星野 壽男

- ①塙1130-1
- ②70歳
- ③ゴルフ・ツーリング
- ④無所属 4期

皆様のおかげで4期目の当選をすることができました。心より厚く御礼申し上げます。これからも益子町議会が皆様から信頼される議会となれるよう頑張つて参ります。

全国的に人口減少が問題になっています。特に少子化が一番の課題であります。益子町でも若い世帯の人達に住んでもらえるような魅力ある町づくりを、行政と皆様、さらに議会が三位一体となつて取り組んでいかなければならぬと思います。コロナ禍により落ち込んだ経済も同じです。これからも益子町発展の為に頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



11番
なおい
直井 瞳

- ①益子2055-3
- ②54歳
- ③散歩
- ④無所属 3期

議員として3期目を迎え、幸せに暮らせるコミュニティづくり、子育てしやすい教育・環境づくり、だれでもチャレンジできるまちづくりを念頭に掲げて、これからも「利他の精神」を心がけ、町民皆様の福祉の向上、持続可能なまちづくりを目指してまいります。

「艱難汝を玉にす」を信条として、研さんを重ねて何事にも臨み、常に多様なご意見に耳を傾け、皆様の声を行政にお届けし、政策とともに考え実現できるように取り組みます。皆様の日々の暮らしに寄り添い、身近な議員となれるよう銳意努力してまいります。





14番
ながおか
長岡 景介

①塙644-16
②57歳
③日常生活を楽しむこと全般
④無所属 5期

5回目の議員職をいただき、最古参議員の一人として、益子町議会のレベルアップに尽くします。議会の存在意義が町民により明確になる制度を確立し、議会への信頼向上を図り、議員のやりがいの見える化をして、なり手不足の改善まで目指します。今期中に届かれなくとも継続して成果を求めてまいります。地方議会のあるべき姿を益子町議会が示せるように、まずは自分の資質を向上させつつ、議会全体の資質向上を目指し、もって今と将来の全町民の幸せ向上に努めます。初当選の初心のままに頑張つて参ります。



13番
かとう よしお
加藤 芳男

①大沢1724-1
②69歳
③ヘラブナ釣り
④公明党 4期

皆様の温かいご支援を賜り、感謝申し上げます。これからも益子町発展のため尽力していきます。公約で示した生活道路の整備、高齢者支援・子育て教育環境の充実、環境にやさしい町づくり、地域資源を活用した町おこし、農地の有効活用と担い手育成を推進していくきます。人口減少、少子高齢化の課題がありますが、悩みを抱えている方々の為に、今すべき事をいただき、町政に反映させ、安全・安心な町、ずっと住みたい益子を実現するため、町民の皆様と共に歩んで参ります。

第1回 令和4年7月20日（水）

- 生涯学習課から新築と増改築のシミュレーション説明・質疑
- 正副委員長・新政会から視察に関する報告

第2回 令和4年8月24日（水）

- 生涯学習課よりスケジュールの報告・質疑
- 何のために図書館を作るのか各議員が意見

第3回 令和4年9月9日（金）

- 請願第1号・請願第2号の検討。継続審査に決定。

第4回 令和4年12月2日（金）

- 生涯学習課から初期・長期費用の比較検討資料の説明・質疑
- 請願第1号・請願第2号の検討。継続審査に決定。

第5回 令和5年3月3日（金）

- 図書館建設候補地評価資料の説明と庁舎内の結果報告・質疑
- 当委員会として増改築案が優位と決定。（新築6・増改築8）
- 請願第1号・第2号共に不採択に決定。（採択6・不採択8）

図書館建設特別委員会開催事項及び結果報告



益子町の図書館建設について、益子町図書館基本計画（案）が示され、議会としても図書館建設に関してしっかりと調査、検討、議論し、よりよい図書館づくりに寄与すべく、令和4年4月の第23回議会臨時会において、「図書館建設特別委員会」が設置され、都合5回の特別委員会を開催しました。（各回の内容は上部の通り）メインテーマとなつた「新築か増改築か」の判断をするために、担当課や庁舎内図書館整備検討委員会から資料の提示と説明を受け、質疑を経て議員相互の意見を交換し、審議の結果、当委員会としては多数決により、増改築案が新築案より総合的に比較優位であるとの結論に達しました。

従つて第27回定例会にて当委員会に付託された請願第1号と2号の「益子町図書館建設に関する請願」は、その願意が役場区画整理地内での新築であつたため、ともに不採択と決しました。

後日の第29回議会定例会において請願第1号と第2号は正式に不採択となりました。この4月が議会改選の時期であるため、当委員会も審議をこれで終了し、3月16日にここまで調査検討報告書を議長へ提出し、町執行部へも伝えていただきました。改選後の議会におきましても、今後さらに図書館建設の詳細が決まって行く過程において、十分にかかわってゆくべきと考えます。

3月定例会

令和5年度予算を可決！

一般会計 84億7,000万円 特別会計 53億4,232万円

令和5年第29回定例会は、3月2日から14日までの13日間の会期で行いました。

条例17件、補正予算6件、新年度予算6件などを審議し、原案どおり可決したほか、請願審査報告が2件、陳情審査報告が3件ありました。

町政に対する一般質問では、4名の議員が登壇しました。

令和5年度 当初予算

令和5年度当初予算は全員賛成で可決しました。

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	84億7,000万円	84億7,000万円	0.0%
特別会計	国民健康保険	26億3,500万円	28億2,600万円 6.8%減
	後期高齢者医療	2億5,300万円	2億4,700万円 2.4%減
	介護保険	16億5,232万円	16億3,981万円 0.8%増
	公共下水道事業	6億9,100万円	7億1,700万円 3.6%減
	農業集落排水事業	1億1,100万円	1億200万円 8.8%増
合計	138億1,232万円	140億181万円	1.4%減

一般会計の主な使いみち

◆未来計画

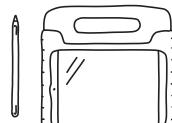
○新規事業

◆○塙地区産業団地用地測量業務等 7,718万円

塙地区産業団地用地に係る自然環境調査、立竹木調査、測量業務を行います。

◆○かんたん窓口システム導入事業 566万円

窓口での各種証明書の交付申請や婚姻や出生等に伴う手続きが、マイナンバーカードとタブレット端末などを利用して、「かんたん」にできるようになります。



◆○小中学校ICT教育支援員サポート業務 528万円

タブレットや電子黒板等のICT教育に対して、教員へのサポートをするために支援員を配置します。

◆○小中学校タブレットAIドリル、事業支援アプリ使用料 333万円

すべての小中学校にAIドリルが導入されます。※AI（人工知能）が、子どもに合わせた問題を出します。



○庁舎大規模改修工事基本設計及び実施設計 1,925万円

○益子町議会議員選挙 2,366万円

○南運動公園LED照明工事 1,277万円

○北運動場体育館LED照明工事 1,265万円

条例の制定

●益子町個人情報保護法施行条例の制定 (全員賛成)

個人情報の保護に関する法律が改正され、個人情報の取り扱いが同法に一元化されることに伴い、現行条例を廃止し、同法の施行に関し条例に委任された事項等を定めるものです。



●益子町議会の個人情報の保護に関する条例の制定 (全員賛成)

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、議会が法律の適用対象外となつたため、議会における個人情報の取り扱いについて条例を制定するものです。



条例の改正

●益子町議会会議規則の一部改正 (全員賛成)

益子町議会委員会条例の一部改正
(全員賛成)

町長専決処分事項の指定の一部改正
(全員賛成)

益子町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町一般職の給与に関する条例及び益子町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町国民健康保険条例の一部改正
(全員賛成)

益子町奨学資金貸与条例の一部改正
(全員賛成)

益子町農村環境改善センターの設置、管理及び使用料に関する条例の一部改正
(全員賛成)

益子町国民健康保険条例の一部改正
(全員賛成)

令和4年度 補正予算

令和4年度3月補正予算は全員賛成により可決されました。

会計区分	補正前の額	3月補正額	合計
一般会計	92億3,694.7万円	△ 1億1,602.8万円	91億2,091.9万円
特別会計	国民健康保険	28億1,614.3万円	△ 1億1,474.7万円
	後期高齢者医療	2億4,327.4万円	△ 141.4万円
	介護保険	17億3,972.2万円	△ 58.6万円
	公共下水道事業	7億5,824.7万円	△ 196.0万円
	農業集落排水事業	1億 776.3万円	△ 84.0万円
合計	149億 209.6万円	△ 2億3,557.5万円	146億6,652.1万円

主な補正是、事業の執行見込みによる不用額を減額するものです

専決処分の承認

- 令和4年度一般会計補正予算（第7号）
（全員賛成）
出産・子育て応援給付金事業として、一般会計について1041万追加し、92億3694万7千円とするものです。



基本協定の変更

- 益子町益子浄化センター建設工事（汚泥処理設備増設）委託に関する基本協定の変更（全員賛成）
協定期間を令和4年度までから令和5年度までに変更するものです。
- 【理由】資材搬入遅延等による工事期間延長

寄附受け入れ報告

- 益子町陶芸美術館の収蔵品充実のため
◆寄附物件等
千葉県君津市 木村 英隆 氏
（全員賛成）
5330万円相当

- 益子町益子浄化センター建設工事（沈砂池ボンプ棟新設）委託に関する基本協定の変更（全員賛成）
契約金額を7億2千万から8億円に変更するものです。
- 【理由】円高、物価高騰

- 民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守るための陳情（令和4年陳情第4号）
当委員会に示された図書館建設用地選定に関わる資料を十分に審議した結果、役場周辺土地区画整理事業区域内に新築とするA案に対し、中央公民館内に増改築するB案のほうが比較優位であると判断し、請願事項である図書館建設について役場周辺土地区画整理事業区域内での新設設置

- 陈情理由等について反論するものではないが、陳情項目で宣言・決議をしないことや調査・質問をしないことを求

字の区域の変更

- 字の区域の変更（全員賛成）
令和3年度に実施した地籍調査事業の大沢Ⅱ地区において、現地調査の結果、現況に符合しない字の区域が生じたため、字の区域を変更するものです。

人事

- 益子町副町長の選任の同意（全員賛成）
令和5年3月31日付けをもつて退職する、牛久市牛久町 横田清泰氏の後任人事で、真岡市八木岡 坂入武司氏の選任に同意しました。

- 益子町図書館建設に関する請願（令和4年請願第2号）
（賛成多数）
当委員会に示された図書館建設用地選定に関わる資料を十分に審議した結果、役場周辺土地区画整理事業区域内に新築するB案のほうが比較優位であると判断し、請願事項である図書館建設について役場周辺土地区画整理事業区域内での新設設置

- 子供の健全な成長、発達のための教育活動を求める陳情（令和4年陳情第5号）
（賛成多数）
当委員会に示された図書館建設用地選定に関わる資料を十分に審議した結果、役場周辺土地区画整理事業区域内での新設設置

請願

- 益子町図書館建設に関する陳情（全員賛成）
（令和4年請願第1号）
当委員会に示された図書館建設用地選定に関わる資料を十分に審議した結果、役場周辺土地区画整理事業区域内での新設設置

- 陈情理由等について反論するものではないが、陳情項目で宣言・決議をしないことや調査・質問をしないことを求

を求める意見書の提出には至らないため、不採択とする。

めおり、このことは議会活動を制限することになりかねないものであるため、不採択とする。

[第29回定例会 賛否一覧] (賛否が分かれたもののみ掲載)

賛否 ○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わらない

番号	件名	議決結果	関 綱 江	諸 田 之	大 内 千 嘉 夫	高 橋 家 光	大 保 子	小 野 澤 則 子	直 睦 井	日 守 渡	小 島 久 之	岩 崎 秀 樹	星 野 壽 男	加 藤 芳 男	長 岡 景 介	大 槻 征 夫	高 橋 正 則	小 島 富 子
請願第1号	益子町図書館建設に関する請願	不採択	○	○	○	-	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●
請願第2号	益子町図書館建設に関する請願	不採択	○	○	○	-	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●
陳情第2号	益子町図書館整備に関する陳情	不採択	○	○	○	-	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●

一般質問 4名の議員が登壇！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、広報広聴常任委員会において議事録に基づいて精査した上で掲載しています。

小野澤 則子 議員 (12ページ)

- ① 財政を豊かにする取り組みについて

日渡 守 議員 (12ページ)

- ① 益子町図書館の建設について
- ② ふるさと納税について

大槻 征夫 議員 (13ページ)

- ① 町長の政治姿勢について
- ② 内部統制について
- ③ 子育て支援施策について
- ④ 前沢町有林展望台について

直井 瞳 議員 (13ページ)

- ① 地区別戦略について
- ② 農業振興について
- ③ 図書館整備について

※質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内としています。



町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。
(3月定例会の会議録は5月下旬に公開予定です。)

会議録検索はこちらから→



一般質問の映像DVDを中央公民館図書室で貸出していますのでご利用ください。



小野澤則子 議員

財政を豊かにする取り組みについて

質問 人口減少は加速し財政が厳しくなると予想される。稼ぐ力が求められる。どう取り組まれるのか。

町長 補助金等の国の財政支援措置を活用するとともに、町に産業と雇用を作り出す。令和5年4月からはふるさと納税のポータルサイトを増やし寄附額向上を図っていく。

質問 ふるさと納税の課題について伺いたい。

副町長 町自体の魅力を高めていくとともに、返礼品の開発も大変重要な認識している。

質問 工業団地の進捗状況は。

産業建設部長 今年度地質調査が終了予定。来年度は立木などの資産価値の調査、環境調査。その後土地の測量。順調に進めば令和6年度には用地取得に動き出す予定。

質問 大体の税収の見込みは。

産業建設部長 資金投資したことによりて増える税額の增收は概ね15程度で回収できれば適正な範囲ではないかと考える。

質問 道の駅の売上が伸びたと聞く。どのくらいなのか。

産業建設部長 昨年度は決算で7億7000万ぐらいの売上があり、年率で10%を超えるところ。

質問 益子町に売上の3%が戻ってくる。激安なのでパーセンテージのアップをして町により多く還元しなくてはと思うが。

産業建設部長 収益の在り方については、事業者の方が振興を図れるよう、収益を上げた事業の中からそこに投資をしていくことも必要な役割と認識している。

質問 現状とKPI達成の見通しはどうか。

町長 令和4年度は、1月末現在で5120万9000円の寄附をいたしています。3月末には5500万円程度の寄附を見込んでいますが、KPIである寄附額の達成は難しい状況にあります。

民間管理の町有財産の課題について

質問 前回の一般質問の中で、町営駐車場は相当な売上がある。しかし、それ以上の経費がかかっているので相殺していると答弁をされた。行政は総計主義の原則をとつていると思うが、どうなのかな。

総務部長 認識が若干違っている部分があるが、今の状況を取つているのが現状である。

質問 総計予算の原則は取らなくないといいのだと受け止めてもいいのか。

企画課長 いいとは申し上げにくい。これまでの経過を踏まえて総合的に検討していく。

質問 4ポータルサイトの受付状況や進展状況はどうか。

町長 現在ポータルサイトは6サイトを公開しており、楽天ふるさと納税が全体の44%、ふるさとチョイ

スが34%、三越伊勢丹の16%が寄附額上位となっています。令和5年4月からは新たに3サイトを加え、寄附額向上及びKPIの達成を図つてまいります。

質問 KPIを達成するためには、一定の戦略・中長期的な展望が必要かと考えますが、そのことに関して何か考えはあるのか。

企画課長 町の返礼品は町のものをPRして金額を伸ばしたいと考えていましたが、境町の町長より「売りたいものと売れるものは違う。寄附額を伸ばすのであれば、売れるものを考えていいかないと現実問題として難しいだろう。その売り方も売るという感覚で商品を見せないといけない。そのためには、それ相応のやり方とか、ノウハウを持つたところと協力しないとなかなか難しい」という話を伺いました。それを受けて、

来年度4月からそういうことのできる管理業者に委託をし、寄附サイトも増やし、返礼品についても5千円刻みの単位から千円単位に細分化して運営していきたいと考えています。

意見 真岡市では、昨年の3倍の実績を上げています。益子町でも益

子焼・農産物・文化財・体験等を活用し、ふるさと納税額の増加やKPIを達成することを期待します。



日渡 守 議員

ふるさと納税について

質問 現状とKPI達成の見通しはどうか。

町長 令和4年度は、1月末現在で5120万9000円の寄附をいたしています。3月末には5500万円程度の寄附を見込んでいますが、KPIである寄附額の達成は難しい状況にあります。

質問 返礼品となるブランド商品の開発状況はどうか。

町長 町としての開発は進めていませんが、ましこラボにおいては新規返礼品登録に向け事業者ヒアリングを行なうなど、返礼品の充実に取り組んでいます。また、事業者がふるさと納税事業に参画できるよう、返礼品登録で必要となる設備の購入に関わる補助制度を次年度から考えています。

質問 4ポータルサイトの受付状況や進展状況はどうか。

町長 現在ポータルサイトは6サイトを公開しており、楽天ふるさと納税が全体の44%、ふるさとチョイ

質問 4ポータルサイトの受付状況や進展状況はどうか。

町長 現在ポータルサイトは6サイトを公開しており、楽天ふるさと納税が全体の44%、ふるさとチョイ

質問 1年間の町政運営を振り返り、どのように捉え、どう執行されてきたのか。

町長 行政のかじ取り役として、おごらず、謙虚な行政運営を心がけ話をよく聞き、時代の大きな流れ、動きに対してもうなのか、町民の幸せにとつて何が大切なのかの視点で決断し、また、職員が意欲を持って働く環境づくりにも努めてきました。私の政治信条である、「近者悦と遠者来」、その視点で町政運営に当たつて参りました。

質問 令和5年度の予算大綱についての見解はどうなのかな。

町長 町民の幸せにとって必要な事業は何かを念頭に益子町の最重要課題である人口減少、少子化対策を推進、環境問題への取組を強化するとともに、生活インフラの整備や自主財源の確保にも力を入れて参りました。

質問 整備計画の現況はどうなっているのか。

町長 前沢町有林ワーキングショッピングなどを通じて地域住民や関係者と情報共有しながら、補助事業などの活用の可能性、施設の安全性や維持管理の方法などを研究するとともに、展望施設整備の必要性につきましてさらに検討して参ります。

質問 林道沿いにあるミニ展望台の案内板等の改修はどうするのか。

環境課長 かなり古くなっている状況は確認している。新しくすると素敵になると思いますので、どういった更新等が可能かどうか検討している。

農業を成長産業とするために

質問 今後の農業振興策をどう講じていく考え方であるか。

質問 内部統制について

町長 本町では制度化をしておりませんが、地方自治体の組織としてあらかじめリスクがあることを前提とし適正に業務を執行することは必要なことと理解しております。引き続き、法令遵守や情報共有の徹底、チエック体制の見直しなど、内部統制の強化を図つていきたい。

質問 地区別戦略について、本年度どのような成果があつたのか。

町長 町内の現状を把握するため、社会福祉協議会と2つの自治会でのヒアリング調査、人口分析などを実施した。また、自治会長や地域活動を行う各団体代表との意見交換なども実施し、職員ワーキングチームを編成して検討を進めてきました。

質問 地区別戦略を策定するにあたり、どのような課題があるのか。

町長 人口減少により多くの地域において、今後10年以内に現状の地域活動ができなくなることが見込まれ、地域活動の担い手を確保していく必要がある。今後は、旧小学校区域などで意見交換を重ねながら、地域コミュニティの在り方について検討を進めたい。

生涯学習課長 整備検討委員会では評価として、中央公民館での改築が示されている。計画の変更があれば図書館基本計画策定委員会に諮問し、答申を行うべきである。また、それぞれの現地での検証は行つたのか。

質問 現在では建設反対の意見も現場に足を踏み入れていません。回答が必要です。町長の考えは。

町長 総合的な判断のもと、基本的には皆様の声を聴きながら、最終的には府議で決定したい。

質問 内部統制について

町長 本町では制度化をしておりませんが、地方自治体の組織としてあらかじめリスクがあることを前提とし適正に業務を執行することは必要なことと理解しております。引き続き、法令遵守や情報共有の徹底、チエック体制の見直しなど、内部統制の強化を図つていきたい。

質問 地区別戦略について、本年度どのような成果があつたのか。

町長 町内の現状を把握するため、社会福祉協議会と2つの自治会でのヒアリング調査、人口分析などを実施した。また、自治会長や地域活動を行う各団体代表との意見交換なども実施し、職員ワーキングチームを編成して検討を進めてきました。

質問 地区別戦略を策定するにあたり、どのような課題があるのか。

町長 人口減少により多くの地域において、今後10年以内に現状の地域活動ができなくなることが見込まれ、地域活動の担い手を確保していく必要がある。今後は、旧小学校区域などで意見交換を重ねながら、地域コミュニティの在り方について検討を進めたい。

生涯学習課長 整備検討委員会では評価として、中央公民館での改築が示されている。計画の変更があれば図書館基本計画策定委員会に諮問し、答申を行うべきである。また、それぞれの現地での検証は行つたのか。

質問 現在では建設反対の意見も現場に足を踏み入れていません。回答が必要です。町長の考えは。

町長 総合的な判断のもと、基本的には皆様の声を聴きながら、最終的には府議で決定したい。

大槻 征夫 議員



内部統制について

質問 内部統制のあり方について取組みはどうなっているのか。

町長 本町では制度化をしておりませんが、地方自治体の組織としてあらかじめリスクがあることを前提とし適正に業務を執行することは必要なことと理解しております。引き続き、法令遵守や情報共有の徹底、チエック体制の見直しなど、内部統制の強化を図つていきたい。

質問 圖書館整備について

町長 懇談会で感じた事業への不満の声を今後の整備にどのように活用されるのか。

質問 図書館懇談会での町民からの声を今後の整備にどのように活用されるのか。

町長 懇談会で感じた事業への不満の声を今後の整備にどのように活用されるのか。

質問 すでに府内での図書館整備検討委員会による建設候補地の点数評価として、中央公民館での改築が示されている。計画の変更があれば図書館基本計画策定委員会に諮問し、答申を行うべきである。また、それぞれの現地での検証は行つたのか。

質問 すでに府内での図書館整備検討委員会による建設候補地の点数評価として、中央公民館での改築が示されている。計画の変更があれば図書館基本計画策定委員会に諮問し、答申を行うべきである。また、それぞれの現地での検証は行つたのか。

町長 総合的な判断のもと、基本的には皆様の声を聴きながら、最終的には府議で決定したい。

直井 瞳 議員



農業戦略会議を開催して町の農業の現状と課題を説明した。委員からは、担い手不足や耕作放棄地などの様々な課題が示された。農業を儲かる産業、魅力ある産業へと転換し、今後は高付加価値化や生産性向上の議論を重ねて進めていく。

質問 今後の農業振興策をどう講じていく考え方であるか。

町長 農業戦略会議を開催して町の農業の現状と課題を説明した。委員からは、担い手不足や耕作放棄地などの様々な課題が示された。農業を儲かる産業、魅力ある産業へと転換し、今後は高付加価値化や生産性向上の議論を重ねて進めていく。

～1月・2月実施分～

- ましこカンパニー（1/30）
- 土地改良事業（小泉・本沼地区）（1/30）
- 若年層に対する移住定住推進事業（2/28）
- 観光行政の一本化（2/28）
- 民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、
請願権等を守るための陳情（1/30）

総務産業 常任委員会

5項目

●ましこカンパニー

株式会社ましこカンパニーは、益子の文化を感じていただけの「おもてなしの玄関口」として、商品づくり、産業づくり、人づくりの拠点となり、さまざまな課題を解決しながら地域に貢献するという趣旨のもと、平成27年11月に設立された。

主な業務は、地域振興拠点施設については直売物産施設として地元の農産物、加工品、特産品等の販売。飲食施設として食事や飲料、軽食等の提供。交流施設として地域情報の発信や交流体験等を促進。車場等の管理。加工施設として加工品開発製造の指導、受託品や自社商品の開発製造を行っている。



●若年層に対する移住定住推進事業

ラブル等が発生した時は、最寄りの職員に連絡して対応することになっている。今後、企業等の研修や福利厚生にも活用してもらうよう働きかけていきたい。

【委員会の意見】

町長の代表取締役との兼任は、利益相反の観点から好ましくないので、ましこカンパニーに検討するよう提案されたい。

道の駅ましこがオープンして6年が経過したので、経営規模の拡大に合わせて会社組織の充実と強化を図るよう監督を徹底されたい。

ましこ悠和館の安全対策について、24時間にわたるセキュリティの徹底を図るために、夜間の安全確保に最善を尽くすよう提案されたい。

空き家・空き地バンクについては平成28年度から実施しており、空き家・空き地の有効活用によって、移住定住の促進を図るために実施していく。

お試し住宅については、益子町への移住を検討している方に実際に暮らしを体験していただくことを目的に平成29年度から実施している。今年度までに29件の利用があり、8組17人が移住している。30代、40代の利用が増えてきており、現在七井地区に1軒あるが、もう少し増やすことを検討している。

移住体験オーダーメイドツ

アードは移住検討者のニーズに沿った町内ツアーや企画・実施することにより、移住を促進しようとするものである。

地域おこし協力隊について談があった。コロナ禍による東京圏からの相談者が多く、テレワーク等は減少傾向にある。

相談内容としては、一番多いのが住まいについて、次が仕事の関係、次いで支援制度等についての問い合わせが多くなっている。

うち6名がUターンで、25名がIターンである。委嘱者が9割が20～30歳代となっている。退任者数22人のうち定住者数は15人で、定住割合は68.2%である。

【委員会の意見】

移住定住事業については、企画課が窓口となっているが農政課や観光商工課など府内の複数の課が関連していることから、共通理解をもつて担当する必要がある。企画課を中心には、自治会長・民生委員とも緊密な連携を図り、移住・定住者の増加に努力されたい。

また、移住定住事業について、益子町の施策や取り組む姿勢を、町外、特に都市圏に向けて分かりやすくかつ継続的に発信されたい。

教育厚生
當任委員會

6 項目

●日本遺産

- 日本遺産（1/30）
○ワクチン接種及び新型コロナウイルス対策の現状（1/30）
○残土の不法投棄の現状（2/28）
○再生エネルギーの現状（2/28）
○益子町図書館整備に関する陳情（1/30、2/28）
○子供の健全な成長、発達のための教育活動を求める陳情（1/30、2/28）

令和4年度の事業として、日本遺産かさましこ有料ガイド化推進事業では、研修、ガイド商品の発表を行い、12月に笠間と益子でそれぞれガイド商品の現地実習を行つた。日本遺産関連商品開発促進業務では、令和3年度に小壺業者、飲食業者、陶芸家等を対象に実施した「日本遺産に関する商品開発実践講座」で開発した試作品を完成させ、2月11日に道の駅ましまで開発商品（濱田庄司作品をモチーフとしたブローチや山水画土瓶、栗アンパン、豆皿セツト等）のお披露目会を予定している。

日本遺産構成文化財解説動画制作業務では、構成文化財の歴史的背景、見どころ、ストーリーの解説動画を19本作成し、WEB上で展開していく。また、宇都宮友綱がアニメキャラクターになりナレーションを行なう内容となつてゐる。

令和5年度からは国からの補助金がなくなるため、事業費950万円の予算となる。負担割合はおよそ笠間6、

【委員会の意見】 笠間市と益子町の結びつきを強めるため、キーマンを決めて、今後、外国人観光客向けのPRなどを進めるなどの検討をされたい。

● 残土の不法投棄の現状

大沢地内の無届土砂埋め事案については、パトロール24回、架電6回のほか、監視カメラを設置し、カメラのバッテリー交換16回を現地で行なうほか、県東環境森林事務所と連携して対応中である。

益子町だけでなく、那須烏山市、那珂川町、矢板市、日光市でも土砂の搬入を行なつており、大沢地内の現場は6千m³を越えている状況である。栃木県土砂等の埋立て等による土壤の汚染及び災害の発生

【委員会の意見】
笠間市と益子町の結びつきを強めるため、キーマンを決めて、今後、外国人観光客向けのPRなどを進めるなどの検討をされたい。

【委員会の意見】

ム製作事業、H.P.発信力強化事業、推奨店情報発信、P.R.強化事業、小学校への出前講座、夏休み「かさましこ」自由研究コンテスト、構成文化財等調査研究事業を行う予定である。

ごとに行い、6回実施で異常はない。出水や土石流対策は県の指導で必要に応じて実施している。

【委員会の意見】

盛土された土砂が大雨の時に流出出さないような対策を講じるよう指導されたい。また、無届の埋め立てをなくすよう監視を強化されたい。



県知事許可を受けている現場の現地調査の様子

の防止に関する条例（以下、「栃木県土砂条例」）に基づく措置命令が出されたが改善されなかつたため、栃木県土砂条例に基づく措置命令の内容について、事案の概要、処分対象者、措置命令の内容、措置命令の日の4項目について置命令された。

町民の声

仁平 佑一さん



まいペーすに！

お米(合鴨農法)と野菜を育て、道の駅ましこ等で販売しています。
もうすぐ6歳になる娘と、田んぼで拾った猫と、嫁と暮らしています。

2016年に、地域おこし協力隊として東京からUターンし故郷へ帰ってきました。道の駅ましこ設立のための事前準備の仕事を行う中で、農家の方々の畑を見に行く機会を頂きました。その中で、食べ物を工夫して育てている農家さんの畑での生き様がかっこよく、「自分の食べ物は自分で作りたい」と思うようになりました。また家族をもつたことで「自分の子供にも安心・安全なものを食べさせたい」との思いも加わり、日々試行錯誤しながら畑と向き合っています。

生産している農産物は、お米が中心で、町内では唯一の合鴨（アイガモ）農法を取り組んでいます。合鴨農法とは、水田に合鴨のヒナを放飼し、害虫や雑草を駆除してもらうことで、減農薬・無農薬のお米と鴨肉を同時に生産する農法です。



イネの間を泳ぎまわるアイガモ

2016年に、地域おこし協力隊として東京からUターンし故郷へ帰ってきました。道の駅ましこ設立のための事前準備の仕事を行う中で、農家の方々の畑を見に行く機会を頂きました。その中で、食べ物を工夫して育てている農家さんの畑での生き様がかっこよく、「自分の食べ物は自分で作

りたい」と思うようになりました。また家族をもつたことで「自分の子供にも安心・安全なものを食べさせたい」との思いも加わり、日々試行錯誤しています。

現在は、お店（道の駅ましこなど）に出品して農作物・農産加工品を販売するというスタイルですが、今後は体験農園や直売を行うなどして、より身近な形で届けていきたいと思っています。

励みになりました。
また、ふるさと納税への出品も行っています。第3期ましこ未来計画では2025年までに寄付額を増加させていく計画されており、セット商品や新商品の提案や広報を積極的に行うことで今後盛り上がっていくことを期待しています。

います」と嬉しい声も頂き、

あなたも議会を傍聴しませんか

年間定例会 6月
9月
12月
3月

本会議当日、3階議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。



「町民の声」あなたの声を！

町民の声を募集いたします。13文字×60行の中に、あなたが普段考えていること、行政に伝えたいことを書いてください。顔写真、プロフィールもお忘れなく！

郵送または議会事務局（下記のTEL）までご連絡ください。住所、氏名、電話、メールアドレスをお願いします。

広報広聴
常任委員会



出張議会意見交換会のお知らせ

自治会や育成会、各種団体などで、「議会報告会や議員との意見交換会をやってみたい」という方のところに議員が出向いて議会のしくみや町政の現状についてお話しします。

ご希望がありましたら、議会議員や議会事務局までご連絡ください。開催日時等詳しい内容についてはご相談ください。